画像診断報告書

患者ID	0000-0000	
患者氏名	〇〇 〇〇様(女)	生年月日 19XX 年 XX 月 XX 日(検査時 65 歳)
臨床診断	斜台部脊索腫	
検査目的	精査	
臨床情報	斜台部脊索腫・全身病変の精査のため造影 CT 施行。 XX/XX 頭部 CT 施行。 XX/XX 造影 MRI 施行。	
部位/モダリティ	その他/ CT	検査日時 20XX 年 XX 月 XX 日 XX: XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤
依頼医/依頼科	△△ △△ / 脳神経外科	病棟
希望対応	通常	
読影担当医	00 00	
読影所見	斜台を中心に溶骨性陰影を認めます。後頭骨左側にも類似陰影がみられます。すりガラス様の骨硬化像もみられます。 脊椎(C6、Th1~3、Th5、Th9~12、L5)、左第 10 肋骨などに溶骨性病変を認めます。辺縁に骨硬化性の rim を認めます。一部は、骨硬化像を認め、造骨性病変となっています。多発性骨髄腫の疑いがあり、鑑別として、悪性リンパ腫も挙がります。精査をお願いします。血中・尿中 M 蛋白を確認してください。高 Ca 血症、腎障害、貧血などの有無も確認ください。 右中葉に炎症瘢痕を認めます。 前縦隔に腫瘤影を認めます。造影効果は目立ちません。遺残胸腺、胸腺嚢胞などの可能性を考えます。悪性腫瘍を疑うような印象ではありません。経過観察してください。 胸水みられません。 肝、胆、膵、脾、腎に有意な所見を認めません。 腹水はみられません。	
読影診断	骨盤部にも有意な所見はありません。 原発巣を疑うような病変は指摘できません。 その他、明らかな異常を認めません。 多発する溶骨性病変+一部に造骨性病変:多発性骨髄腫>悪性リンパ腫の疑い。ご精査ください。血中・尿中 M 蛋白を確認してください。高 Ca 血症、腎障害、貧血などの有無も確認ください。 右中葉に炎症瘢痕	
	前縦隔腫瘤影:遺残胸腺、胸腺嚢胞などの豆	J RE 1生









